

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 受託開始日 2026年3月13日（金）ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード (旧項目コード)	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
OQ575 7 (Q575 4)	MMRV IgG 〔FIA〕 検診 5F800-1431-023-041	血清 0.6	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵 (14日)	2~4		FIA	(AI)	下記 参照

備考

本項目は、ワクチン接種のための確認試験専用項目です。
基準値の詳細はメーカー資料をご確認ください。なお、(AI)はメーカーが設定した抗体価単位です。



● MMRV IgG〔FIA〕検診

麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘帯状疱疹（MMRV）ワクチン接種のために有用な検査です。

麻疹（Measles）、流行性耳下腺炎（Mumps）、風疹（Rubella）、水痘帯状疱疹（Varicella-zoster）のウイルスに感染し発症すると、本人の重症化の可能性に加え、周囲への感染源となることから、迅速な対応が求められます。特に医療関係者に関しては、周囲の患者様や医療関係者への感染源となるため、医療業務の安全性の観点から勤務・実習前の予防が必要で、ガイドライン（医療関係者のためのワクチンガイドライン）では、罹患歴を確認するための抗体検査の実施や、予防接種の記録・保管が、原則、必要とされています。MMRVの抗体検査には様々な検査方法がありますが、蛍光免疫測定法（FIA）は他法の抗体価読み替えに関するエビデンスが揃っている検査方法です。MMRVワクチン接種の可否を判断する際は、本検査をご活用ください。

▼検査要項

検査項目名	MMRV IgG〔FIA〕検診
項目コード (旧項目コード)	親：OQ575 7 (Q575 4) MMRV IgG〔FIA〕検診 子1：(Q576 1) 麻疹ウイルスIgG FIA 子2：(Q577 9) ムンプスウイルスIgG FIA 子3：(Q578 6) 風疹ウイルスIgG FIA 子4：(Q579 3) 水痘帯状疱疹ウイルスIgG FIA
検体量	血清 0.6 mL
容器	S09→A00 (X) ポリスピッツ
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	2~4 日
検査方法	FIA
基準値(単位)	(AI)
報告範囲 (単位)	子1~4：0.2 未満、0.2~8.0、8.1 以上 (AI)
桁数	有効2桁、整数1桁、小数1桁
検査実施料	—
判断料	—
備考	本項目は、ワクチン接種のための確認試験専用項目です。 基準値の詳細はメーカー資料をご確認ください。なお、(AI) はメーカーが設定した抗体価単位です。

【OQ575 7】MMRV IgG〔FIA〕検診のMMRV抗体価と必要予防接種回数（予防接種の記録がない場合）

	あと2回の予防接種が必要	あと1回の予防接種が必要	今すぐの予防接種は不要
M：麻疹	0.4 AI 未満	0.4 AI以上 1.5 AI未満	1.5 AI以上
M：流行性耳下腺炎	0.7 AI未満	0.7 AI以上 1.3 AI未満	1.3 AI以上
R：風疹	1.0 AI未満	1.0 AI以上 3.0 AI未満	3.0 AI以上
V：水痘	0.3 AI未満	0.3 AI以上 0.5 AI未満	0.5 AI以上

●参考文献

菅 秀：医学と薬学 76 (12)：1791~1798, 2019. (検査方法参考文献)
日本環境感染学会「医療関係者のためのワクチンガイドライン 第5版」2026. (臨床的意義参考文献)